



今月の表紙

たくましい農業推進大会受賞者

JAいみず野本店3階ホール

●優良生産団体表彰

複合経営部門

(農)ファーム三ヶ北部

(小杉支店)

水稻部門

(農)みとだ宮農(三島野支店)

複合経営部門

(農)ファーム作道

(新湊南支店)

●優良指導者・生産者表彰

園芸部門

松本 剛明 (大閤山支店)

複合経営部門

櫻田 貞夫 (大島支店)

茨田 清 (新湊南支店)

●生産組合長感謝状

宮崎 松雄 (小杉支店)

山内 満 (大閤山支店)

塚本 健一 (新湊南支店)

村田 勝浩 (新湊南支店)

石須 貞夫 (新湊南支店)

中井 敏男 (新湊南支店)

石黒 肇 (新湊南支店)

谷道 三郎 (新湊南支店)

野崎 欣一郎 (東部支店)

たくましい農業推進大会

「たくましい農業推進大会」が、2月7日(水)、JA本店にて行われました。この大会はJAいみず野と射水市農業技術者協議会が、農業経営の強化と地域農業の活性化を目的に、射水市、射水市米麦改良協会と共に、表彰式と講演の内容で毎年開催しています。今年も地域農業の振興に尽力された優良生産団体が3団体、優良な指導者または生産者3人、長年活躍された生産組合長9人に、農事功労表彰が授与されました。



表彰を受ける受賞団体の代表者

主催者を代表して水元JA組合長が、「昨年は自然災害の多い年でしたが、北陸農政局の発表では、北陸3県で3年連続1位の反収(10アール当たり^{たんしゅう}の米の収穫量)を誇り、また品質面でも1等米比率が昨年同様97%以上の、県下トップクラスでありました。生産者のご尽力の賜物であると感謝申し上げます。」とあい

さつを述べました。

来賓の夏野元志射水市長をはじめ、高橋久和射水市議会議員、野村光蔵高岡農林振興センター所長より祝辞を賜り、その後、県農業共済組合の境勇人事業管理部長より平成31年1月から新たに始まる「収入保険制度について」の説明がありました。

また、山田俊男参議院議員より「たくましい農業をつくり上げる課題と対策」と題し、講演がありました。講演で山田議員は「農業を取り巻く環境はさらに厳しく、JAの果たす役割は非常に大きい。農政改革の動きに注視しつつ、JAと組合員が一体となって、地域農業を守り、発展させるよう、共に邁進しましょう」と訴え、国政の立場より日本の農業についての見解を述べられました。

今年も大会に約250人が参加され、多くの組合員や農業関係者が農業経営の課題や対策に理解を深めました。



山田俊男議員による講演

みなさん、
ご存知ですか?

肥料・農薬大口利用奨励について(ご案内)

JAいみず野では、毎年『肥料・農薬大口利用奨励』として肥料・農薬の年間購入額(税別)に応じて利用高配当(奨励金)を実施しています。

若干の要件等がありますが、年間購入額が50万円以上(税別)の組合員・営農生産組織の方を対象に年間購入額に応じて利用高配当(奨励金)をお支払させていただきます。(29年度においては、3月中旬～下旬にかけて支払させていただきます)

該当する組合員・営農生産組織様には、別途ご案内させていただきますのでご確認下さいますようお願い申し上げます。

肥料・農薬の購入はJAいみず野で! 詳細については、本店営農部までお問い合わせ下さい。

越中いみず野米一番

『品質向上プロジェクト』表彰

2月15日(木)JAいみず野本店において「越中いみず野米一番品質向上プロジェクト研修会」が行われました。これは射水市農業技術者協議会が、「JAいみず野米」のより高品質で食味の良い米づくりを進めるために栽培研修会などを行ない、平成27年度から取り組んでいるものです。

この一年プロジェクトに取り組まれた農業者を対象に、表彰が行われました。今回は移植の部に45点、直播の部



受賞団体代表のみなさん

に22点の出品の中から、栽培管理・生育調査の実施、病害虫の発生状況、倒伏状況などの管理状況や、品質・食味を審査し評価しました。最優秀賞は移植の部に(農)七美中央野寺宮農組合(山本雅幸代表理事)、直播の部に(農)野手宮農組合(水上一夫代表理事)が表彰されました。

また、今年の秋から本格デビューする「富富富」の試食会があり、試食された農業者からは新しい富山米の栽培に期待が高まりました。

米をめぐる情勢は、消費量の減少や平成30年産からの米政策の見直しにより、産地間競争はますます厳しくなると予想されます。消費者や実需者に求められる高品質の米づくりを一層進めるよう、JAは射水市や県農業共済組合、高岡農林振興センターなど関係機関と一丸となって努めてまいります。

受賞者

〔移植の部〕

最優秀賞

優秀賞

優良賞

最優秀賞

優秀賞

優良賞

(農)七美中央野寺宮農組合

(農)殿村宮農組合

(農)青井谷宮農組合

(農)野手宮農組合

(農)布目沢宮農

(農)布目沢宮農

平成29年度 富山県農業振興賞

えだまめ部会が園芸部門受賞

「平成29年度富山県農業振興賞」の表彰式が2月9日(金)、富山県庁で行われました。この賞は農業生産の振興を図るため、県内の優秀な農業者等を表彰するもので、前身の賞を含めると本年度で52回目となる伝統ある農業の表彰制度



▲いみず野農協えだまめ部会
源 春夫部会長(写真中央) 臍嶋 茂夫副部会長(写真右)

です。

今年度は園芸部門において、いみず野農協えだまめ部会が受賞されました。本会は射水市産黒大豆えだまめ「富山ブラック」を生産する22経営体で構成された団体です。全国でも珍しい黒大豆えだまめの産地となっており、「富山ブラック」としての商標登録をしました。またブランドイメージ向上を図るため、J-GAP団体認証取得に向けて会員が一丸となり取り組んでいます。

えだまめの販売で一億円規模の産地づくりに向けての取り組みが、地域の活性化、農業振興の波及効果になると期待され、今回の受賞となりました。

当JAにおいては、収穫機導入の補助金給付や、選別ラインや脱莢機の更新といった設備投資などをし、これからの収量の増大や品質向上に努めてまいります。

西 日 部	四 曾 根	中 土 部	法 生 部	放 津 部	善 光 寺	新 湊 支 店	西 北 園	若 野	中 杉	小 野	八 島	小 塚	北 林	南 木	鳥 取	赤 井	新 開	本 開	今 開	大 島 支 店	山 ノ 谷	梅 木	竹 原	大 保	新 田	宮 田	松 原	荒 町	円 池	布 沢	牧 田	小 泉 第 2	小 泉 第 1	西 村
滝 内	豊 本	老 野	加 治	二 口	矢 野		小 倉	宮 越	和 田	宮 腰	仲 西	小 橋	砂 田	宮 崎	津 田	宮 林	安 東	堀 田	古 野		高 堀	河 原	焼 田	本 郷	高 橋	折 橋	加 藤	鋳 藤	野 岸	砂 田	稲 守	米 田	中 島	
一 雄	正 成	信 幸	幹 雄	正 吉	耕 悦		日 優	出 夫	松 敬	之 助	新 作	秀 次	昭 夫	義 和	伸 也	正 男	豊 誠	延 勉			明 代	静 由	正 郎	信義 光	久 和	清 弘	勝 久	寛 光	正 之	與 志	紘 男	雅 希	辰 一	

2 区 加 茂 中 部	1 区 加 茂 中 部	東 部 支 店	射 水 町	西 町	中 町	東 町	新 明 神	古 明 神 2	古 明 神 1	堀 岡 支 店	久 々 江	古 高 場	高 場	片 口	片 口 支 店	久 々 湊	高 木	布 目	高 嶋	鏡 宮	今 井	津 江	殿 村	野 村	作 道	坂 東	宮 袋	川 口	松 木	朴 木	沖 原	寺 塚	新 湊 南 支 店	
吉 西	久 角	泰 祐 紀 弘	協 山	河 上	板 倉	川 野	竹 沢	織 田	菊 健		堀 川	前 山	土 田	青 美		藤 井	高 島	高 端	川 谷	宮 田	吉 川	梅 脇	竹 東	川 島	宮 村	澤 本	森 井	駒 上	浦 田	和 村	中 伯	佐 武		
			宗 義	幹 繁	伸 夫	三 修	健 一郎	三 郎			清 昌	美 彰	範 彰			彦 晃	弘 夫	誠 之	力 男	進 幸	春 男	弘 樹	司 雄	志 郎										

中 道	針 山	針 山	足 洗	本 江	本 江	本 江	二 江	柳 六	柳 瀬	野 新	穴 寺	八 島	中 野	浜 開	西 町	中 町	東 町	七 軒	練 合	20 区 小	19 区 八	18 区 摺 出	17 区 摺 出	16 区 白	15 区 白	14 区 白	13 区 白	12 区 白	11 区 山	10 区 三	9 区 三	8 区 加 茂 東	7 区 加 茂 東	6 区 加 茂 中	5 区 加 茂 中	4 区 加 茂 中	3 区 加 茂 中			
堀 三	野 伊	石 川	大 西	東 澤	吉 岡	田 中	出 口	水 野	寺 島	森 元	高 島	館 野	中 片	五 十	関 島	森 野	真 腰	宮 藤	近 藤	近 藤	表 橋	前 脇	竹 橋	諸 島	長 倉	島 倉	島 田	芝 倉	島 口	溝 原	関 藤	遠 林	若 本							
孝 雄	幸 夫	昱 信	重 孝	芳 剛	安 幸	敬 憲	博 秋	美 彦	清 修	敏 樹	秀 正	清 夫	秀 美	正 吉	か 治	和 彦	甚 宗	克 憲	和 隆	重 剛	秀 志	久 宏	岳 努		康 寛	良 平	勝 明	一 男	松 訓	浩 彦	信 雄	秀 博	進 一	幸 二						

農耕用トラクター・田植機等の 登録・名義変更・廃車手続きはお済みですか？

農耕用トラクターなどの小型特殊自動車を所有している場合は、公道走行の有無にかかわらず、軽自動車税が課税されます。

お持ちの車両で未登録のものがある場合は、射水市役所課税課で登録の手続きを行い、ナンバープレートの交付を受けてください。また、営農組合が法人化された場合も名義変更の手続きが必要になります。

なお、譲渡、処分等により所有していない場合は、3月末までに廃車の手続きをされないと、翌年度も軽自動車税が課税されます。

こんな場合には手続きが必要です。

- 新たにトラクターや田植機を購入した
- 知り合いにコンバインを譲った、または譲ってもらった
- 田植機を業者に引き取ってもらった
- トラクターのナンバープレートを紛失した
- 以前からナンバープレートのついていないコンバインがある
- 営農組合の名称を変更（法人化）した
- 営農組合の代表者交代により、納税通知書の送付先を変更したい

※軽自動車税の課税基準日は
4月1日です。

4月1日現在所有している車両に、
課税されます。

※農耕用小型特殊自動車の
軽自動車年税額………

2,400円

お問合せ先

詳しくは、下記へお問合せください。

射水市役所 課税課市民税係（本庁舎2階）

TEL 51-6618

役員会だより

第22回定例理事会

日時 平成30年2月23日(金)
午後2時より
場所 JA いみず野本店3階大ホール

◆営業販売・購買合同委員会報告

◆金融共済委員会報告

◆総務委員会報告

2月14日、15日に開催した計画検討委員会について各委員長より報告されました。

◆平成30年度監事監査計画

◆協議事項◆

第一号議案 平成30年度における同一人に対する信用の供与等の最高限度決定の件

第二号議案 平成30年度における借入金の最高限度額決定の件

第三号議案 平成30年度における余剰金の運用に関する件

第四号議案 平成29年度決算見通しと平成30年度事業計画(案)の概要

第五号議案 平成30年度内部監査計画(案)について

第六号議案 平成30年度コンプライアンス・プログラム(案)について

第七号議案 平成30年度個人情報保護計画(案)について

第八号議案 大口貸出金の申込みについて

第九号議案 融資要項の一部改正について

第十号議案 平成30年度生産購買品目別上限手数料の設定について(案)

第十一号議案 外部出資金の拠出承認について

以上について協議し、全議案承認されました。

◆報告事項◆

一、1月末実績報告について

二、平成30年度第1四半期余剰金運用計画について

以上について、報告されました。

監事会

日時 平成30年2月23日(金)
午後1時より
場所 JA いみず野本店2階会議室

◆協議事項◆

一、平成30年度監事監査計画(案)について

二、平成29年度下期臨時監査結果について

(平成29年度上期監査指摘に対する回答の検証結果)

三、監事監査規程の全面改正(案)概要について

以上について協議し、全議案承認されました。

協同の力

JA いみず野概況

(平成30年1月末日)

正組合員数	5,401人
准組合員数	8,264人
みなさまの貯金高	1,322億49百万円
みなさまへの貸出金	274億20百万円
長期共済保有高	3,082億83百万円
購買品供給高	35億55百万円
販売品販売高	27億25百万円

第55回 JA富山県女性協ママさん大学



なんばグランド花月
日本一高いビル
日本三古湯
パンダに会える

吉本新喜劇
あべのハルカス
白浜温泉
白浜アドベンチャーワールド



3日間の旅

旅行実施日	平成30年 6月10日(日)～12日(火)
ご旅行代金	大人お一人様 79,800円
募集人員	120名(最少催行人員80名)
食事条件	朝2回、昼3回、夜2回(内1回お弁当)
添乗員	同行致します。
募集締切	4月27日(金)まで ※但し定員になり次第締め切らせていただきます。
宿泊先	1泊目「ホテル日航大阪」 2泊目「梅樽温泉ホテルシーモア」

予定日程表 ※下記コースは予定です。変更になる場合もございます。

	行	程	食 事
6/10 (日)	買切バス 6:30 予定 県内各地＝富山IC＝北陸道・名神高速・阪神高速＝長枝IC＝ ＝新阪急ホテル「オリエンピア」／バイキング ＝なんばグランド花月「吉本新喜劇」／観劇＝大阪ミナミ お笑いの殿堂 昨午リニューアルオープン 【宿泊】大阪ミナミ ホテル日航大阪(予定) 【夕食】自由食／OP: バイキング 19:30～ 20:00～	休憩3回程度予定 ＝あべのハルカス／展望台 ＝日本一高いビル「あべのハルカス」展望台 18:30 頃 大坂ミナミまで	朝: × 昼: ○ 夕: ×
6/11 (月)	8:00 発 買切バス ホテル＝ ＝JA 紀南「ファーマーズマーケット紀菜館」／お買物＝日本三古湯 白浜温泉(宿泊) 【宿泊】南紀白浜 梅樽温泉ホテルシーモア(予定) 【夕食】ホテルにて和宴会	休憩1回予定 ＝高野山金剛峰寺・奥の院／見学・昼食 ＝世界遺産 紀伊山地の霊場と参詣道 案内人付 15:30 / 16:30 ＝飛鳥・奈良時代より栄えた温泉	朝: ○ 昼: ○ 夕: ○
6/12 (火)	9:00 買切バス ホテル＝ ＝海南IC＝和歌山マリナーシティ「黒潮市場」／昼食＝海南東IC＝ ＝マクロの解体ショーとバイキングのご昼食 20:30 頃 ＝＜湯浅・阪和道・阪神高速・名神・北陸道＞＝富山IC(起点)＝県内各地	10:00 / 11:30 ＝白浜アドベンチャーワールド／見学＝南紀白浜IC＝ ＝上野だけじゃない、パンダ5頭が飼育されている 13:00 / 14:15 ＝黒潮市場 14:40 ＝海南東IC	朝: ○ 昼: ○ 夕: 弁

お申込み・お問合せは各支店窓口まで



●寒中みそ作り教室



こうし・大豆・塩をムラなく混ぜ合わせます

1月の寒中みそ作り教室。1月21日(日)小杉支部と合同でみそ作りをしました。どちらの支部も初めての為、準備も大変で事務局の方にはとてもお世話になりました。戸田支部の犀藤さんと竹島さんの指導の下、前日に洗った大豆を水に浸していく事から始めました。

当日は、30kgの大豆4袋を桶に分け、一時間程大鍋で煮た時は昔懐かしいやさしい匂いに包まれて子供の頃を思い出しました。

煮上がった大豆は機械でミンチにします。によると出てくる大豆のミンチに、子供の頃にそれを食べた時のおいしさをみんな

で懐かしく話し合ってた笑いでした。

後は、麹と大豆、塩をみんなで「美味しくなあれ、美味しくなあれ」と混ぜ合

わせました。それを各自の桶に約12〜13kgに湯冷ましをした水を加え、これまた、「美味しくなあれ」の思いをいっぱい込めて混ぜ合わせました。出来上がった桶にそれぞれ今年の9月の食べ頃を書いて出来上がりです。9月頃じっくりと熟成されて美味しいみそが出来上がるのです。

初めての試みで大変でしたが、地場産の大豆を使った無添加、減塩で仕上げた風味豊かなみそを食べる日を楽しみに待っています。

(二〇支部)

●茶道教室開催

去る2月6日(火)小杉支店2階和室にて「おいしいお茶を飲んでみませんか?」と題し茶道教室が開催されました。大雪で足元の悪い中でしたが、16名の会員が集いました。

お茶室だからどうやって入ろうかな? 恐る恐る戸惑いながらふすまを開けると、目に飛び込んだのは二重の縁の花嫁のれん。いつもはだだっ広い殺風景な和室がなんと華やかなこと。床の間には掛け軸



▲大豆をミンチに!
大豆の良い香りが漂っています

とお花が飾られ、畳には赤いじゅうたん和室用のいすも準備されており、部屋のしつらはもちろん茶室そのものです。

花器には、ロウバイとサザンカが生けられていました。ロウバイは、一輪が花、もう一輪はふつくらと膨らんだつぼみが付き、甘い香りを放っていました。又、サザンカに一輪ついたつぼみは、今まさに咲こうとしています。会の一週間前からこの日に咲くよう調整され、寒さが厳しくツバキが咲かないのでサザンカを代用されたなどのご苦労された話もお聞きしました。

何種類かの抹茶茶碗の一つに「方」と書かれた茶碗がありました。これは、日本の宮家から朝鮮王朝に嫁いだ李方子さん(☆)作の高麗茶碗で、貴重な作品に触れさせていただく機会でもありました。茶道の心得のない私は末席に座りたかったのですが、正客の席に座ったので亭主である講師の先生や隣席の方に教えてもらいながらお点前を頂きました。久々のお茶会は凛とした空気の中に緊張感を思い



亭主より説明を聞く正客

女性部ポイントカード



29年度は、半期の為2月末まで10ポイントでエコープ商品を進呈致します。氏名を記入の上、お近くの支店までご持参ください。
30年度は、3月からスタート!!

女性部に関するお問い合わせは、お近くの支店または、生産販売課(TEL 52-0368)へ

今後の日程
3月17日(土) 女性部通常総会
4月14日(土) 県女性部通常総会

(小杉支部)

出させ、お抹茶、生菓子、お干菓子をとて美味しくいただきました。

お茶の経験の有る人、無い人、それぞれが亭主からお菓子、お茶の頂き方、茶席としてしつらえられた道具の話などを聞きながら時間のたつのも忘れ、静寂の中にも和気あいあいとした一時を過ごすことができました。お茶会は、亭主の思いをくみ取りながら参加するそうですが、参加された皆さんがお茶を楽しみ、清々しい気持ちで会を終えることができました。

☆李方子(り・まさこ) 1901年(明治34年)生(1989年(平成元年)逝去)
日本の元皇族、梨本宮家に生まれ、旧大韓帝国の元皇太子で日本の王皇族となった李垠(り・ウン)妃



▲JA県女性協議会 谷井悦子会長のあいさつ

2月17日(土)
「食と農を考える集い」が県JA会館で盛大に開催されました。

JA県女性協議会の谷井悦子会長のあいさつでは、第1回女性まつりが大好評であったこと、それにより富山の食と農の魅力を発信でき、安全・安心な農産物に関心が高まったことの説明がありました。また、イベントの成果を通して健全な食生活を實現させ、食農教育を推進して伝えたいと訴えられました。

次に、楽しみにしていた講演は『次世代に伝える』と題し、JAみな穂青壮年部の西川陽平氏が入善町のブランド「入善ジャンボすいか」作りを通しての思いを伝えられました。農業界全体がさらなる成長や発展をしていくには、共に助け合う「結の精神」で、技術や知識を「次世代に伝えていかねば」と説く、心強い内容でした。

午後からは、シネマ『南極料理人』があり、昼食の間には、各JAの農産物加工品販売もあり、大変充実した楽しい時間をいただきました。

(水戸田支部)

—女性部だより—



JAいみず野の自己改革

JAいみず野では 組合員と共に【農業所得の増大】・【地域の活性化】に取り組んでいます

JAいみず野の特徴①

“消費者が求める、価値ある米を提供します”

【集落営農中心の農地集約化が地域全体の活力に！】

- 営農組合の共同作業で、安心・安全、おいしいお米をつくります
- 1等米比率※1は富山県で常に上位(平成29年度いみず野97.0%、県平均90.9%)
- 10a当り収量は北陸3県市町村別で、3年連続第1位を獲得しています(平成29年現在)

お米がおいしい！
さらには

応援してます

- 育苗施設で稚苗、成苗を供給
- ラジヘリやドローンで、人のかかる防除作業をお手伝い
- カントリーエレベーターで収穫の喜びを皆さんと

※1)1等米比率とは米の検査結果が上位等級1等となる割合のこと

- 農地の集約化で、大型農機を導入し、作業効率化と所得増大に貢献
→ 圃場管理をしやすくし、放棄田を作らない、地域や自然環境を守ります

【担い手※2との連携強化を実践(TAC※3)】

- 担い手(営農組合)比率は84%と県下トップクラス(参考)富山全域57%、全国54%

※2)担い手とは、市が認定する認定農業者や集落営農等の効率的かつ安定的な農業経営を行う経営体

※3)TAC(タック)とは、地域農業の担い手を訪問しご意見ご要望をお伺いするJA担当者のこと



ラジヘリによる農薬散布

JAいみず野の特徴②

“「枝豆」でオリンピック食材へ挑戦！！”



- 営農組合を中心として結成した「えだまめ部会」によるJ-GAP※4取得への取り組み
- 一億円産地づくり品目の「富山ブラック」(商標登録済)を生産
→ 機械化(収穫機・冷凍・冷蔵庫)への設備投資充実へ
- JA農産物直売所 村の駅 菜っちゃん 太閤山店・新湊店でも、新鮮で安価な枝豆を提供

※4)J-GAP(ジェイ・ギャップ)とは、食の安全・安心・信頼における農産物の証明のことで、J-GAPの認証がオリンピックパラリンピックの食材調達基準のひとつとなっている